

オープンフェイス チャイニーズ ポーカー

東京 dePOKER 版

最初に 5 枚のカードがそれぞれのプレイヤーに配られます。

5 枚のカードを任意の位置に配置した後は交互（順番）に 1 枚ずつ配られ、合計 13 枚のカードを使用して役を作ります。

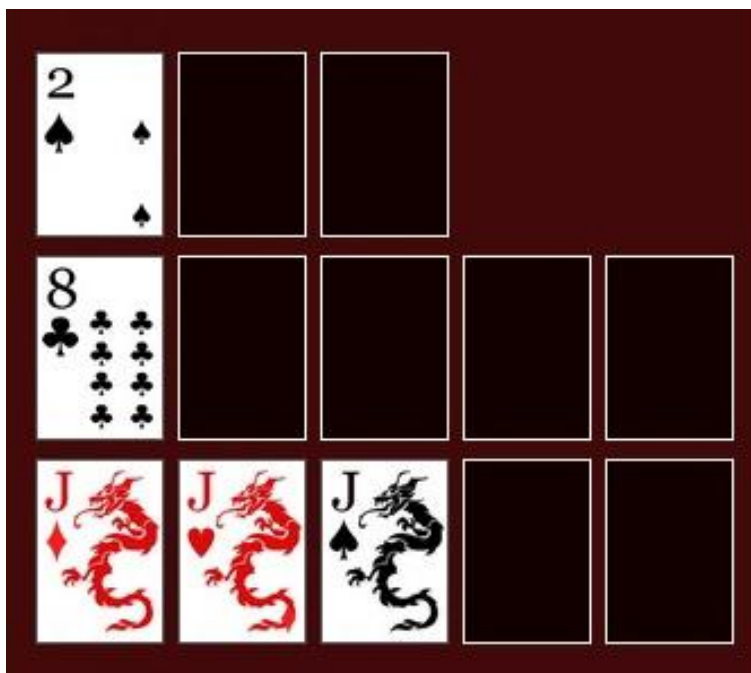
役の強さや種類はポーカーと全く同じです。

配られたカードは 3 列に配置します。各列に配置する枚数は自由に選択できます。

FRONT（1 列目）

MIDDLE（2 列目）

BACK（3 列目）



FRONT
フロント

MIDDLE
ミドル

BACK
バック

FRONT には 3 枚、MIDDLE と BACK は 5 枚まで 3 列に配置します。

この際に **BACK** > **MIDDLE** > **FRONT** の順に強い役を作ります。

13 枚のカードを配置後、一列ずつ役の勝敗を競います。

配点

互いのプレイヤーの FRONT、MIDDLE、BACK を比較し、
各列の勝敗は1ポイントと計算します。

3列のうち2列勝った場合は (1+1-1) 1ポイントの勝ちとなります。

その他にスクープやロイヤリティ(役報酬)が与えられます。

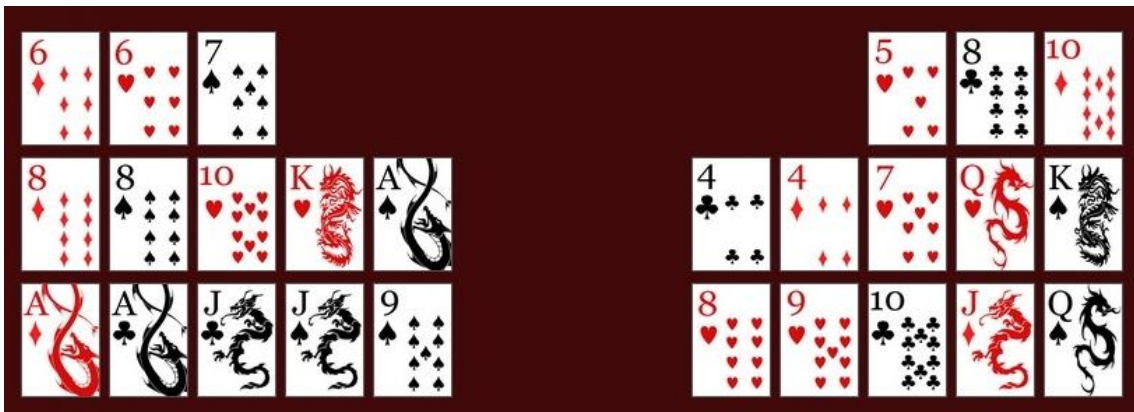
スクープ

プレイヤーは相手の3つ全てのハンドに勝てば、3点のボーナスを受け取ります。

(1+1+1) +3点=6点となります。

ロイヤリティの相殺

例えば、プレイヤーAが FRONT で 66 のペアを作り、MIDDLE でもプレイヤーBに勝利し、プレイヤーBは BACK でストレートを完成していた場合。



プレイヤーA

FRONT 1点+1点

MIDDLE 1点

BACK -1点-2点

プレイヤーAは2列×1点+1点 (66の報酬) =3点

プレイヤーB

FRONT -1点-1点

MIDDLE -1点

BACK 1点+2点 (ストレートの報酬)

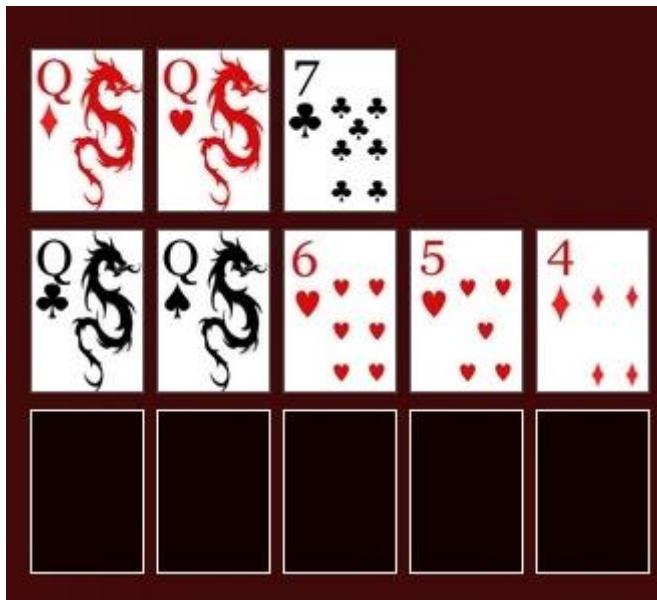
プレイヤーBは1点+2点=3点

上記の様にスコアは互いに打ち消し合う。

ファウル

カードの配置にファウルがあった場合のペナルティは-6点です。

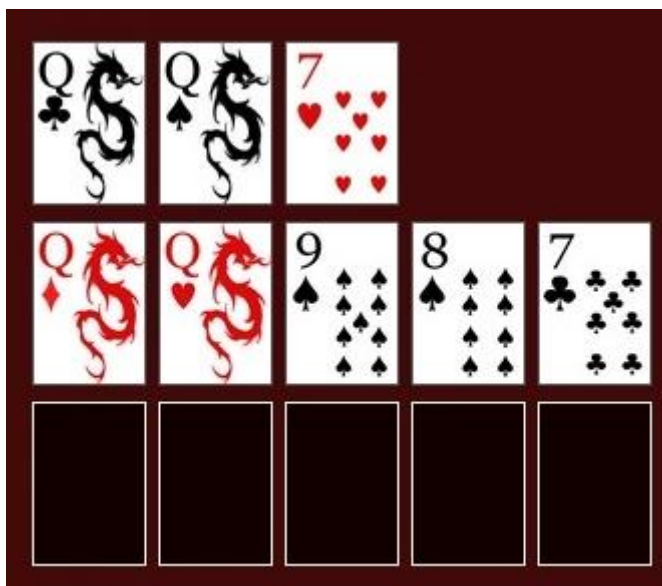
例



FRONT QQ7

MIDDL QQ654

この場合はファウルとなります。



FRONT QQ7

MIDDL QQ982

この場合はファウルとはなりません。

ロイヤリティ

各ラインには役により報酬ポイントが設定されています。

この報酬を受け取る場合、全て適正にカードが配置されていなければならない。

※ファウルの場合、いかなる報酬も受け取ることはできない。

複数人参加の配点

ディーラーボタンの左隣 (under the gun) から配点を始め、左隣のプレイヤーから精算し、時計回りに順次、精算する。

ファウルを犯したプレイヤーは自動的に 6 点支払い、ロイヤリティも支払う。

ロイヤリティ ポイント一覧

Back Row Royalties (3列目)

2	Straight
4	Flush
6	Full House
10	Quads (4 of a kind)
15	Straight Flush
25	Royal Flush

Middle Row Royalties (2列目)

2	Three of a Kind
4	Straight
8	Flush
12	Full House
20	Quads (4 of a kind)
30	Straight Flush
50	Royal Flush

Front Row Royalties (1列目)

1	66
2	77
3	88
4	99
5	10 10
6	JJ
7	QQ
8	KK
9	AA
10	222
11	333
12	444
13	555
14	666
15	777
16	888
17	999
18	10 10 10
19	JJJ
20	QQQ
21	KKK
22	AAA

ファンタジーランド

FRONT で QQ 以上の役を作った時、ファンタジーランドとなります。

ファンタジーランド中にはボタンは動かきません。

ファンタジーランドのプレイヤーは一度に 13 枚全てのカードが配られ、カードを伏せてセットします。他のプレイヤーは通常通り、1 枚ずつセットして行きます。

トーナメントではファンタジーランドは採用されない場合が多い。

ファンタジーランドの継続

FRONT トリップス

MIDDLE フルハウス以上の役

BACK (3列目) クワッズ以上の役

※いずれかの役を満たしていれば、継続となります。